

評価計画						自己評価					学校関係者評価			改善計画
b 中期経営目標	c 短期経営目標	d 目標達成のための方策	e 評価指標	f 目標値	7月	1月	h 達成度	i 評価	j 結果と課題の説明	k 二次評価			l コメント	m 改善案
					g 達成値	g 達成値				イ	ロ	ハ		
グローバル社会を生き抜く力の育成	学力の向上	意欲を持ち，学習に主体的に取り組む生徒を育てる。	○「個別最適な学び」を意識した授業改善を学校全体で進める。 ↓ 組織的な取組の推進 ↓ 教職員研修の実施 教職員の授業改善の推進 学力テストの分析 ↓ 生徒の学習意欲の向上 基礎学力の定着	①「授業改善は進んでいる」と答える教員の割合 90％ ②「授業で自分の考えを深めたり、広げたりしている」と答える生徒の割合 80％ ③各種テストで全国平均を上回る										
	豊かな心の育成	夢や志を明確にもち，周りから応援される生徒，仲間を大切にし人の痛みがわかる生徒を育てる。	○生徒の自治を意識した主体的な教育活動を推進する。 ↓ 行事の実行委員会や生徒会委員会の活動の充実 ↓ 生徒が考える場や表現する場の設定 ↓ 縦割り活動の実施 委員会での呼びかけ ↓ 自己肯定感の向上 仲間意識 意欲の向上	①「将来の夢や目標を持っている」と答える生徒の割合 80％ ②「自己表現力の育成」を意識して取り組んでいる教職員の割合 90％ ③各行事における生徒の肯定的評価の割合 80％										
	魅力的な学校づくりの推進	組織的で自律した教職員の育成，地域や保護者から信頼される学校づくりを行う。	○「働き方改革」による組織的な運営と人材育成を行う。 ↓ 組織的で効率的な業務推進 ↓ 子供と向き合う時間の確保 協働する職場の環境づくり ○学校の取組の積極的な地域や保護者への発信 ↓ 学校だよりの作成 HPによる地域発信 地域や外部人材の活用	①「生徒と向き合う時間が確保されていると感じる教師の割合」80％ ②「タイムマネジメント、効率的な仕事の進捗に努力している。」と答える教師の割合 80％ ③栗原中学校に通わせてよかったと思う。」保護者の割合75％										

【自己評価 評価】
A：100≦（目標達成）
C：60≦（もう少し）<80
B：80≦（ほぼ達成）<100
D：（できていない）<60

【外部評価】 イ：自己評価は適正である。ロ：自己評価は適正でない。 ハ：わからない。